

第51回国立大学法人奈良女子大学経営協議会議事要録

日 時 平成28年6月2日(木) 午後1時30分～午後3時50分
場 所 第一会議室(事務局管理棟3階)
出席者 今岡学長, 井上理事, 小路田理事, 角田理事, 笠井理事,
井岡委員, 牧田委員, 山川委員, 湯山委員
欠席者 尾池委員, 山口委員
列席者 酒居監事, 福田監事, 岩阪総務・企画課長, 山下情報管理活用監,
乾研究協力課長, 小田原国際課長, 西田財務課長, 西施設企画課長,
木下学務課長, 名賀入試課長, 太田学術情報課長,
荒堀総務・企画課総務係長
議 長 今岡学長

議事に先立ち,

- (1) 学長から, 今年度第1回目の開催にあたっての挨拶の後, 任期が更新された委員の紹介。続いて笠井理事から, 列席課長のうち新任者の紹介。
- (2) 第49回経営協議会(平成28年3月18日開催)及び第50回経営協議会(平成28年4月1日開催書面会議)記録を確認。

審議事項

1. 平成27年度決算について

笠井理事から, 平成27年度決算(案)について, 資料1-1～1-5により説明があった。また, 学長から補足説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 役員会へ付議することとした。

2. 第2期中期目標期間の教育研究の状況についての評価に係る実績報告書等について

小路田理事から, 資料2-1～2-3-2による説明の後, 資料2-2及び2-3については, 6月末の提出期日に向けての作業において, 今後軽微な文言修正があれば学長に一任することとして承認願いたいことについて発言があり, 審議の結果, これを承認し, 役員会へ付議することとした。

3. 平成27事業年度に係る業務の実績及び第2期中期目標期間に係る業務の実績に関する報告書について

小路田理事から, 資料3による説明の後, 6月末の提出期日に向けての作業において, 今後軽微な文言修正があれば学長に一任することとして承認願いたいとの発言があり, 審議の結果, これを承認し, 役員会へ付議することとした。

4. 役員の平成28年6月期に支給する勤勉手当の勤務成績評価について

学長から、平成28年6月期に支給する役員の勤勉手当の勤務成績評価について、資料4及び平成26年度に係る業務の実績に関する評価結果等により説明があった。審議の結果、標準である「勤務成績が良好な役員 82.5/100」の区分を適用することとした。

5. その他

特になし。

報告事項

1. 平成29年度国立大学法人運営費交付金概算要求について

笠井理事から、資料5により説明があり、今後詳細は文部科学省との折衝の上、戦略的に要求するとの報告があった。なお、要求順位は学長に一任して決定するとの説明があった。

2. 平成29年度施設整備費補助金等概算要求事項について

笠井理事から、資料6により説明があり、今後緊急性や昨年度評価等により文部科学省に要求するとの報告があった。なお、要求順位は学長に一任して決定するとの説明があった。

3. 国立大学法人を取り巻く最近の動向について

学長から、資料7-1により福井大学との連合大学院教職開発研究科構想について説明があり、教員免許法の改正及び教職大学院を重点化する流れもあるため、本学の戦略として実施を判断したとの報告があった。次に、資料7-2により科学研究費助成事業について、平成30年度助成に向けた制度設計変更が予定されており、特に家政学の審査区分の変更が本学には大きな影響があるため学会等を通じて積極的な働きかけを行ったとの報告があった。最後に、資料7-3によりG7倉敷教育大臣会合倉敷宣言（骨子）の紹介があった。

4. 本学の現状等について

学長及び角田理事から、次の事項について報告があった。

- (1) 平成28年度入学者選抜状況：資料8-1
- (2) 平成27年度卒業・修了者の進路状況：資料8-2
- (3) 科学研究費補助金採択件数等の推移：資料8-3
- (4) ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ公募申請：資料8-4
- (5) 女性職員比率の現状：資料8-5
- (6) 大学院改組構想：資料8-6

山川委員から、資料8-2について、地方公務関係就職者のうち、奈良県内の自治体

の人数がわかるようにすることや分野毎に分けた様式にすることが教育効果との関連で分析しやすいとの意見があり、次回から改めることとした。

5. 寄附の受入状況等について

笠井理事から、資料9-1及び9-2により、平成27年度なでしこ基金受入状況及び奈良女子大学なでしこ基金「環境機器奨学金」について受入状況等の報告があった。

6. その他

(1) その他

①学長選考会議の報告について

角田理事から、平成28年度に実施する学長選考について、6月15日に公示予定であり、経営協議会学外委員についても、学長候補適任者の推薦資格があるため、郵送により案内を行う予定であるとの報告があった。

②耐震改修工事について

笠井理事から、記念館及び学術情報センターの耐震改修工事が完了し、4月28日に記念館、6月1日に学術情報センターの改修記念式典を実施したとの報告があった。

③平成28年度工事予定について

笠井理事から、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構施設費交付金による工事予定として、理学部G棟女子トイレの和式から洋式への改修も含めて7月から10月にかけて実施するとの報告があった。

④広報活動の一環としての出版活動について

小路田理事から、このたび奈良女子大学叢書を発刊したとの報告があり、発刊書籍の紹介があった。

⑤その他

井岡委員から、トイレの改修工事实施予定に関し、受験生及び保護者の観点からもトイレに関する環境整備は非常に重要であるとの意見があった。また、大学院生数の確保のためには、経済的な支援も重要なことから、なでしこ基金を活用して方策を検討するべきとの意見があった。

山川委員から、平成27年度卒業式列席時の感想として、服装に格差が出ており、大学として配慮が必要ではないかとの意見があった。

湯山委員から、卒業生のうち特に大学院修了者の就職に関して、大学としての取組状況について質問があり、丁寧な指導により研究レベルを維持した学生を輩出する重要性を確認した。

以上